特許協力条約

PCT

国際調査報告

(法8条、法施行規則第40、41条) [PCT18条、PCT規則43、44]

出願人又は代理人 の書類記号 557458WOO1	今後の手続きについては、様式PCT/ISA/220 及び下記5を参照すること。			
国際出願番号 PCT/JP2005/015095	国際出願日 (日.月.年) 18.08.2005	優先日 (日.月.年)		
出願人 (氏名又は名称) 三菱電機株式会社				
国際調査機関が作成したこの国際調査報 この写しは国際事務局にも送付される。	報告を法施行規則第41条(PCT18条)の	の規定に従い出願人に送付する。		
 この国際調査報告は、全部で3	_ ページである。			
「 この調査報告に引用された先行技術文献の写しも添付されている。				
	出願 査のための言語である PCT規則12.3(a)及び23.1(b))	語に翻訳された、		
b. □ この国際出願は、ヌクレオラ	ド又はアミノ酸配列を含んでいる(第)	I 欄参照)。		
2. □ 請求の範囲の一部の調査ができない(第Ⅱ欄参照)。				
3. 「 発明の単一性が欠如している(第皿欄参照)。				
4. 発明の名称は 🔽 出願)	人が提出したものを承認する。			
口 次にえ	示すように国際調査機関が作成した。			
<u> </u>				
5. 要約は ☑ 出願ノ	、が提出したものを承認する。			
国際調		17条(PCT規則38.2(b))の規定により 発調査報告の発送の日から1カ月以内にこ る。		
6. 図面に関して a. 要約書とともに公表される図は、				
第1 図とする。 ▶ 出願人が示したとおりである。				
	願人は図を示さなかったので、国際調査	機関が選択した。		
□ 本	図は発明の特徴を一層よく表しているの	で、国際調査機関が選択した。		
b. 🔲 要約とともに公表される図はない。				

国際調査報告

発明の属する分野の分類(国際特許分類(IPC)) Int.Cl.⁷ A47K10/48 (2006.01)

調査を行った分野

調査を行った最小限資料(国際特許分類(IPC))

Int.Cl.7 A47K10/48 (2006.01)

最小限資料以外の資料で調査を行った分野に含まれるもの

日本国実用新案公報

1922-1996年

日本国公開実用新案公報

1971-2005年

日本国実用新案登録公報

1996-2005年

日本国登録実用新案公報

1994-2005年

国際調査で使用した電子データベース (データベースの名称、調査に使用した用語)

C. 関連すると認められる文献

引用文献の カテゴリー*	引用文献名 及び一部の箇所が関連するときは、その関連する箇所の表示	関連する 請求の範囲の番号	
x . ()	JP 2005-168799 A (松下電器産業株式会社) 2005.06.30,段落【0016】,第3図	1, 3	
A	(ファミリーなし)	2, 4-7	
A 2	JP 11-283 A (松下精工株式会社) 1999.01.06,全文,全図 (ファミリーなし)	1 – 7	
А <i>[</i> 3	JP 7-136078 A (三菱電機株式会社) 1995.05.30,全文,全図(ファミリーなし)	1 – 7	

☑ C欄の続きにも文献が列挙されている。

□ パテントファミリーに関する別紙を参照。

* 引用文献のカテゴリー

- 「A」特に関連のある文献ではなく、一般的技術水準を示す 「T」国際出願日又は優先日後に公表された文献であって
- 「E」国際出願日前の出願または特許であるが、国際出願日 以後に公表されたもの
- 「L」優先権主張に疑義を提起する文献又は他の文献の発行 日若しくは他の特別な理由を確立するために引用す る文献 (理由を付す)
- 「O」口頭による開示、使用、展示等に言及する文献
- 「P」国際出願日前で、かつ優先権の主張の基礎となる出願

の日の後に公表された文献

- 出願と矛盾するものではなく、発明の原理又は理論 の理解のために引用するもの
- 「X」特に関連のある文献であって、当該文献のみで発明 の新規性又は進歩性がないと考えられるもの
- 「Y」特に関連のある文献であって、当該文献と他の1以 上の文献との、当業者にとって自明である組合せに よって進歩性がないと考えられるもの
- 「&」同一パテントファミリー文献

国際調査を完了した日

25.10.2005

国際調査報告の発送日

08.11.2005

国際調査機関の名称及びあて先

日本国特許庁 (ISA/JP)

郵便番号100-8915 東京都千代田区霞が関三丁目4番3号 特許庁審査官(権限のある職員)

2 R 8810

鈴木 秀幹

電話番号 03-3581-1101 内線 3285

国際調査報告

<u></u>		
	関連すると認められる文献	parties V
引用文献の カテゴリー*	引用文献名 及び一部の箇所が関連するときは、その関連する箇所の表示	関連する 請求の範囲の番号
A 💮	JP 2001-346715 A (松下精工株式会社) 2001.12.18,全文,全図(ファミリーなし)	1 – 7
A (5)	JP 2005-177130 A (松下電器産業株式会社) 2005.07.07,全文,全図(ファミリーなし)	1 – 7
A (6)	JP 2001-104212 A (松下電器産業株式会社) 2001.04.17,全文,全図 (ファミリーなし)	1 – 7